
私であるから日常

メル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私であるから日常

【NZマーク】

N6625M

【作者名】

メール

【あらすじ】

笑いながら人を殺すひとりの女性。
そんな殺人狂のとある一晩。

今日は一人殺した

いや、少し違う

今日も殺しただ

うん、これが正しいわ

今日もナイフで喉をかつ切つてあげた。
あの女人、大きな声で喜びながら死んでいったわ

ほら、証拠にこんなにたくさんの紅い紅い血を出してるでしょう？

うふふ、ううとうしちゃう。

今日は気分がいいから久しぶりに解体してみよつかしら？

そうしましょう。きっと美しい内蔵よね！
想像するだけで気持ちが高ぶるわ！

どいを摘出しましょい？

肺？肝臓？腸？それとも子宮？

そうねえ・・・

ナニシテアリ。

そうと決まれば気分が乗つてゐるうちに・・・あら?
誰か来たみたい。

あらあら逃げようとしたが腰がぬけちゃってるのね。

ふふふ
・・・
可愛らしい。

内蔵は少し心残りだが、目の前の彼の方が魅力的ね。もはや動かぬオブジェクトと化した女に興味はない。

逃がそうかしら。

彼はよつやく悲鳴をあげながら逃げだす。

・・・一津、
モウポンツ殺スル。

きっと彼も血を吹いて喜んでくれるわ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6625m/>

私であるから日常

2010年10月11日08時10分発行